

令和 6 年度

事務事業評価シート（危機管理部）

- ・ 危機管理課 1 頁～ 18 頁
- ・ 防災強靱化室 19 頁

菊川市

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係		重点事業	
R6	事業名	国民保護計画事業						
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち					
		政策	1 防災力を高めるまちづくり					
		施策	1 災害に強いまちをつくります					
		災害に強いまちをつくるため、国民保護計画事業により、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づき、菊川市国民保護協議会の運営を行うことで、武力攻撃事態等における国民の生命、身体および財産を保護し、武力攻撃に伴う被害の最小化を図る。	菊川市国民保護計画に経微でない修正を行う場合に協議会を開催する。					
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要		事業の目的						
事業の目的		事業の概要						
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的	事業の概要							
事業の概要	事業の目的							
事業の目的								

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業		
R6	事業名	水防総務事業						
総合計画	体系・概要	基本目標 4 快適な環境で安心して暮らせるまち						
		政策 1 防災力を高めるまちづくり						
		施策 1 災害に強いまちをつくります						
		災害に強いまちをつくるため、水防総務事業により、水防対策に係る事務的経費や活動の支援を行うことにより、水防体制の維持・強化を図る。			水防協議会委員への報酬や水防活動時に建設事業組合等を派遣するための委託料			
事業コスト分析	事業の目的	事業の概要						
		事業の目的						
		事業の概要						
		事業の目的						
		事業の概要						
		事業の目的						
		事業の概要						
		事業の目的						
		事業の概要						
		事業の目的						
C H E C K 評価	事業実施内容	事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
		事業実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容	指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
		指標・実施内容						
C H E C K 評価	指標・実施内容</							

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業								
R6	事業名	地域防災計画策定事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち											
		政策	1 防災力を高めるまちづくり											
		施策	1 災害に強いまちをつくれます											
		事業の目的	災害に強いまちをつくるため、地域防災計画策定事業により、計画作成及び防災会議における審議や関係機関との調整、情報共有を行うことで、地域防災に関する総合的な防災機能の維持・向上を図る。			事業の概要	防災会議委員への報酬や地域防災計画の作成に伴う経費							
CHECK評価	事業コスト分析	予算〔円〕	款	項	目	事業番号	事業名称							
			9	1	5	300000	地域防災計画策定費							
		決算〔円〕	R5年度		R6年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			242,000		275,000	33,000	113.6%		0	0	0	0	275,000	
		コスト分析	主財源	項目	R4年度	R5年度	R6年度	事業費内訳						
				予算額	308,000	242,000	275,000	節	決算額	節	決算額			
				決算額	285,474	235,677	233,348	01 報酬	6,000	16 公有財産購入費	0			
				不用額	22,526	6,323	41,652	02 給料	0	17 備品購入費	0			
				執行率	92.7%	97.4%	84.9%	03 職員手当等	0	18 食料金、補助及び交付金	0			
				国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0			
	県支出金			0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0				
	地方債			0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補償及び賠償金	0				
	その他			0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0				
	一般財源			285,474	235,677	233,348	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0				
	前年比較	107.9%	D	82.6%	A	99.0%	B	09 交際費	0	24 積立金	0			
	職員人件費	970,000	1,121,000	1,065,000	10 需用費	227,348	25 寄附金	0						
	総事業コスト	1,255,474	1,356,677	1,298,348	11 役務費	0	26 公課費	0						
	前年比較	110.5%	D	108.1%	D	95.7%	B	12 委託料	0	27 繰出金	0			
	コスト分析	主財源				13 使用料及び賃借料	0	予備費	0					
						14 工事請負費	0							
					15 原材料費	0	合計		233,348					
	昨年度と比べ総事業コスト及び人件費が減額した													
指標・実施内容	指標・評価	事業指標・評価					R4年度		R5年度		R6年度			
		指標名			単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
					年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価		
		成果1	防災会議の開催	回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
					1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B		
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0		
				0	0			0.0%	D	0.0%	D			
		①防災計画見直しに係る防災会議(R7.3.17)を開催した。 ②災害協定の締結(3件)を行った。												

3

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	担当係	重点事業							
R6	事業名	防災対策総務事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち											
		政策	1 防災力を高めるまちづくり											
総合計画	体系・概要	施策	1 災害に強いまちをつくります											
		事業の目的	災害に強いまちをつくるため、防災対策総務事業により、研修会参加、防災機器消耗品購入等の事務経費や協議会への負担金を支出することで、防災関係者の質的向上と防災対策の円滑な取り組みを図る。		事業の概要	防災対策に要する需要費、事務経費、防災対策に係る会議・研修会等旅費、防災ネットワーク端末に係る消耗品代等及び県防災無線運営協議会など3団体への負担金、ふじのくに防災士養成講座受講費用に対する補助金								
CHECK評価	事業コスト分析	予算〔円〕	款	項	目	事業番号	事業名称							
			9	1	5	1000000	防災対策総務費							
			R5年度		R6年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,129,000		4,054,000		925,000	129.6%		0	1,334,000		0	2,720,000
		決算〔円〕	項目	R4年度		R5年度		R6年度		事業費内訳				
			予算額	2,796,000		3,129,000		4,054,000		節	決算額	節	決算額	
			決算額	2,709,112		2,935,279		3,783,331		01 報酬	0	16 公有財産購入費	0	
			不用額	86,888		193,721		270,669		02 給料	0	17 備品購入費	0	
			執行率	96.9%		93.8%		93.3%		03 職員手当等	0	18 食料金、補助及び交付金	2,671,780	
			国庫支出金	0		0		0		04 共済費	0	19 扶助費	0	
			県支出金	0		128,850		929,790		05 災害補償費	0	20 貸付金	0	
			地方債	0		0		0		06 恩給及び退職年金	0	21 雑費、雑項及び雑費	0	
			その他	0		0		1,430		07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0	
			一般財源	2,709,112		2,806,429		2,852,111		08 旅費	374,480	23 投資及び出資金	0	
		前年比較	102.5% D		103.6% D		101.6% D		09 交際費	0	24 積立金	0		
職員人件費	1,005,000		1,391,000		3,871,000		10 需用費	737,071	25 寄附金	0				
総事業コスト	3,714,112		4,326,279		7,654,331		11 役務費	0	26 公課費	0				
前年比較	73.5% A		116.5% D		176.9% D		12 委託料	0	27 繰出金	0				
主財源	緊急時対策調査・普及等事業費補助金					929,790		13 使用料及び賃借料	0	予備費	0			
	地震・津波対策等交付金					1,430		14 工事請負費	0					
コスト分析	コスト分析	災害対応等により総事業コスト及び人件費が増額した。												
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価					R4年度		R5年度		R6年度			
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
					年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価		
		成果1	防災対策に要する事務経費や協議会への負担金の支払い	件	1.0	1.0	3.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
					1	7	66.7%	D	100.0%	B	100.0%	B		
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
		効率1			0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0		
					0	0	0.0%	D	0.0%	D	0.0%	D		
		事業実施内容	事業実施内容	① 防災対策に係る研修会・説明会に係る費用の支出をした。										
② 県防災無線運営協議会負担金、無線講習会負担金及び県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金の支出をした。														
③ ふじのくに防災士養成事業補助金の支出をした。														

4

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係					重点事業							
R6	事業名	公用車管理事業（水防車）															
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち														
		政策	1 防災力を高めるまちづくり														
		施策	1 災害に強いまちをつくります														
		事業の目的	災害に強いまちをつくるため、水防車（ジムニー）の適切な維持管理を行い、防災対策の安全かつ円滑な実施と防災力の向上を図る。				水防車（ジムニー）の燃料費、車検に要する経費										
CHECK評価	事業コスト分析	予算（円）	款 項 目		事業番号		事業名称										
		9	1	4	400000		公用車管理費（水防車）										
		R5年度		R6年度		前年増減		前年比		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		115,000		172,000		57,000		149.6%			0	0	0	0	172,000		
		項目		R4年度		R5年度		R6年度		事業費内訳							
		予算額		213,000		115,000		172,000		節		決算額		節		決算額	
		決算額		197,741		54,332		97,696		01	報酬	0	16	公有財産購入費	0		
		不用額		15,259		60,668		74,304		02	給料	0	17	備品購入費	0		
		執行率		92.8%		47.2%		56.8%		03	職員手当等	0	18	負債金、補助金及び交付金	0		
		国庫支出金		0		0		0		04	共済費	0	19	扶助費	0		
		県支出金		0		0		0		05	災害補償費	0	20	貸付金	0		
		地方債		0		0		0		06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補償及び賠償金	0		
		その他		0		0		0		07	報償費	0	22	償還金、料子及び慰问料	0		
		一般財源		197,741		54,332		97,696		08	旅費	0	23	投資及び出資金	0		
		前年比較		505.0% D		27.5% A		179.8% D		09	交際費	0	24	積立金	0		
		職員人件費		54,000		90,000		53,000		10	需用費	65,716	25	寄附金	0		
		総事業コスト		251,741		144,332		150,696		11	役務費	23,780	26	公課費	8,200		
		前年比較		522.8% D		57.3% A		104.4% D		12	委託料	0	27	繰出金	0		
		主財源								13	使用料及び賃借料	0	予備費		0		
								14	工事請負費	0							
							15	原材料費	0	合計	97,696						
コスト分析	・総事業コスト及び人件費が減少したため。																
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価				R4年度				R5年度				R6年度			
		指標名			単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価				
		成果1	水防車の点検回数	回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				
					1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B					
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
					0	0											
		効率1	水防車の維持管理	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
				1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B						
	事業実施内容	・公用車の適切な管理															

5

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業	○							
R6	事業名	大規模地震対策等総合支援事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち											
		政策	1 防災力を高めるまちづくり											
		施策	1 災害に強いまちをつくります											
		災害に強いまちをつくるため、大規模地震対策等総合支援事業により、防災知識の取得及び防災意識の向上のための情報発信を行うとともに、備蓄食料の更新及び防災資機材整備を進め、市と地域及び市民一人ひとりの防災力向上を図る。				事業の概要								
		公助として、菊川市防災資機材備蓄計画に沿って物資の確保に努める。共助として、自主防災会備蓄資機材の購入支援を行う。自助として、対象者への補助金交付や委託事業を実施し対策の支援をする。												
事業成果	・自助・共助・公助における防災力の強化を図った。 (事業実績) ・家具転倒防止対策委託事業実施 70世帯 ・感震ブレーカー設置費補助金交付 38世帯 ・自主防災資機材整備補助金交付 71自主防災会													
	・自助における家具転倒防止対策や感震ブレーカー設置については、普及促進をしていく必要がある。													
	事業課題													
	評価分析・総合判定評価													
	各評価結果													
	総合判定評価													
	事業コスト評価													
	指標評価													
	事業内容評価													
	A 計画どおり事業を進めることが適当													
決算前年比														
一般財源														
99.6% B														
総事業コスト														
96.1% B														
1 S														
2														
効率性 4:高い														
A 現状維持														
R8年度の方角性														
1 E														
有効性 4:高い														
計画の進捗と成果に近い状態⇒「計画通り」														
コスト 維持→ 成果 維持→														
改善 ①事業の進め方														
必要性 4:高い														
・計画に基づき備蓄を進めることができた。														
担当評価														
加える変化														
課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方角性														
・家具転倒防止対策や感震ブレーカー設置の必要性について、民生委員等へも制度案内をしていく。														
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		9	1	5	500000	大規模地震対策等総合支援事業費								
		R5年度		R6年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		34,568,000		46,496,000		11,928,000	134.5%		5,979,000	12,661,000	0	1,141,000	26,715,000	
		事業費内訳												
		項目	R4年度	R5年度	R6年度	節	決算額	節	決算額					
		予算額	30,818,000	34,568,000	46,496,000	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0					
		決算額	30,664,135	34,478,436	32,604,325	02 給料	0	17 備品購入費	1,423,950					
		不用額	153,865	89,564	13,891,675	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	11,666,000					
		執行率	99.5%	99.7%	70.1%	04 共済費	0	19 扶助費	0					
国庫支出金	1,792,285	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0							
県支出金	9,433,000	12,905,000	12,452,000	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0							
地方債	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0							
その他	1,586,000	2,469,000	1,132,000	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0							
一般財源	17,852,850	19,104,436	19,020,325	09 交際費	0	24 積立金	0							
前年比較	54.1% A	107.0% D	99.6% B	10 需用費	18,324,375	25 寄附金	0							
職員人件費	2,079,000	2,548,000	2,982,000	11 役務費	0	26 公課費	0							
総事業コスト	32,743,135	37,026,436	35,586,325	12 委託料	1,190,000	27 繰出金	0							
前年比較	93.6% B	113.1% D	96.1% B	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0							
主財源	地震・津波対策等減災交付金			12,452,000	14 工事請負費	0								
ふるさと納税寄附金「快適な環境で安心して暮らせるまち」					15 原材料費	0	合計 32,604,325							
都市自治振興協会防災対策等交付金、静岡県市町村振興協会				1,132,000										
前年度と比べ人件費は増額したが、総事業コストは減額したため。														
C H E C K 評価	指標・実施内容	事業指標・評価												
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
		成果1	備蓄計画に伴う整備率	率	1.0	1.0	40.0	100.0	30.0	100.0	30.0	100.0		
		成果2			1	7	250.0%	S	333.3%	S	333.3%	S		
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
					100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0		
					1	7	0.0%	E	0.0%	E	0.0%	E		
		・南海トラフ地震等の不測の事態に備え、自助・共助に係る補助金交付及び公助に必要な資機材等を整備した。												
		事業の実施内容												
C H E C K 評価	実行計画事業(円)	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明												
		・計画的に市と地域の防災資機材の整備を進めているため、本事業は必要である。												
		R7年度												
		R8年度												
		R9年度												
		R7年度比較増減要因												
		R9年度増減見込み												
		事業の実施内容												
		計画額												
		前年増減額												
前年比														
財源内訳														
国庫支出金														
県支出金														
地方債														
その他														
一般財源														
37,000,000														
△ 2,025,000														
94.8%														
0														
9,342,000														
0														
1,075,000														
26,583,000														
・備蓄食糧の更新及び消耗品や備品等の購入(公助)														
・自主防災組織資機材整備費補助金の実施(共助)														
・家具転倒防止対策委託料(要配慮者対象)(自助)														
・感震ブレーカー設置費の購入費に対する補助金(自助)														
・備蓄食糧の更新及び消耗品や備品等の購入(公助)														
・自主防災組織資機材整備費補助金の実施(共助)														
・家具転倒防止対策委託料(要配慮者対象)(自助)														
・感震ブレーカー設置費の購入費に対する補助金(自助)														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業														
R6	事業名	防災施設等整備事業																		
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち																	
		政策	1 防災力を高めるまちづくり																	
		施策	1 災害に強いまちをつくります																	
		災害に強いまちをつくるため、防災施設等整備事業により、防災資機材・非常用食料等の備蓄を拡充するための基盤整備を進め、南海トラフ巨大地震等の災害への体制強化を図る。	防災拠点施設等の整備																	
事業の目的	事業の概要																			
事業コスト分析	決算〔円〕	款	項	目	事業番号	事業名称														
		9	1	5	800000	防災施設等整備事業費														
		R5年度		R6年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
		0		32,829,000		32,829,000		1,222,000		2,700,000		20,500,000		6,912,000	1,495,000					
		項目		R4年度		R5年度		R6年度		事業費内訳										
		予算額		20,000,000		0		32,829,000		節		節		決算額						
		決算額		18,916,000		0		30,112,000		01	報酬	0	16	公有財産購入費	0					
		不用額		1,084,000		0		2,717,000		02	給料	0	17	備品購入費	0					
		執行率		94.6%		91.7%		03		職員手当等	0	18	負担金・補助金及び交付金	0						
		国庫支出金		0		0		04		共済費	0	19	扶助費	0						
事業コスト分析	決算〔円〕	財源内訳	県支出金		18,916,000		0		2,630,000		05	災害補償費	0	20	貸付金	0				
		地方債	0		0		20,500,000		06	恩給及び退職年金	0	21	補償・補償及び賠償金	0						
		その他	0		0		6,912,000		07	報償費	0	22	償還金・利子及び割引料	0						
		一般財源	0		0		70,000		08	旅費	0	23	投資及び出資金	0						
		前年比較	100.0%		C		100.0%		C		—		D		09	交際費	0	24	積立金	0
		職員人件費	339,000		386,000		660,000		10	需用費	0	25	寄附金	0						
		総事業コスト	19,255,000		386,000		30,772,000		11	役務費	0	26	公課費	0						
		前年比較	95.5%		B		2.0%		A		7972.0%		D		12	委託料	0	27	繰出金	2,700,000
		主財源	防災無線整備事業債		20,500,000		13	使用料及び賃借料	0	予備費	0									
		まちづくり基金繰入金	6,912,000		14	工事請負費	27,412,000													
地震・津波対策等減災交付金	2,630,000		15	原材料費	0	合計	30,112,000													
コスト分析	・小笠地区アナログ波同報無線基地局の更新があり、総事業コスト及び人件費が増加したため。																			
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価				R4年度		R5年度		R6年度										
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値								
		成果1		年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
		0	0							0.0%	D									
		成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
		0	0																	
		効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
		0	0																	
		事業実施内容	①小笠地区アナログ波同報無線基地局更新工事を実施した。 ②八王子配水池耐震化における設計業務委託を実施した。																	
CHECK評価	実施内容	各評価結果				事業内容評価				総合判定評価										
		事業コスト評価		指標評価		評価視点		評価内容		C		事業規模・内容・主体の見直し検討								
		一般財源	D	成果	1	D	効率性	4:高い	A	現状維持	R8年度の方向性									
		—	D	効率	2		有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	コスト改善	縮小↓	成果	拡充↑							
		総事業コスト7972.0%	D	効率	1		必要性	4:高い		①事業の進め方										
		・今後も計画に沿って実施する。																		
		担当評価																		
		CHECK評価	実施内容	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性																
				①同報無線操作卓等の更新を行う。 ②水道課と耐震化事業に関する連携を行う。																
				加える変化																
款	項			目	事業番号	事業名称														
9	1			5	800000	防災施設等整備事業費														
予算額				前年増減額		前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
113,344,000				80,515,000		345.3%		0	20,905,000	82,800,000	9,639,000	0								
・同報無線操作卓更新事業 ・Jアラート自動起動装置更新事業				下期実施内容変更見込み																
R7年度				R7年度比較増減要因																
R8年度				R9年度増減見込み																
CHECK評価	実施内容	計画額				前年増減額		前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
		64,347,000				△ 48,997,000		56.8%		0	20,000,000	0	0	44,347,000						
		・八王子配水池耐震化事業																		
		R7年度比較増減要因																		
		R9年度増減見込み																		
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明																		
		防災施設等の整備を進める必要があるため、本事業は必要である。																		

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当保	重点事業													
R6	事業名	水防施設等管理事業																	
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち																
		政策	1 防災力を高めるまちづくり																
事業の目的	事業の概要	施策	1 災害に強いまちをつくります																
		災害に強いまちをつくるため、水防施設等管理事業により、水防施設や各種システムの維持管理を適切に行い、防災力の維持・向上を図る。			水防倉庫の維持管理費、国交省河川情報共有システムに係る電柱共架代、ふじのくに防災情報共有システムの維持管理費														
C H E C K 評価	事業コスト分析	予算〔円〕	款	項	目	事業番号	事業名称												
		9	1	4	200000	水防施設等管理費													
		R5年度			R6年度			前年増減			前年比			財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		2,985,000			176,000			△ 2,809,000			5.9%			内訳	0	0	0	0	176,000
		項目		R4年度		R5年度		R6年度		事業費内訳									
		予算額		817,000		2,985,000		176,000		節		決算額		節		決算額			
		決算額		808,826		2,482,753		169,116		01 報酬		0		16 公有財産購入費		0			
		不用額		8,174		502,247		6,884		02 給料		0		17 備品購入費		0			
		執行率		99.0%		83.2%		96.1%		03 職員手当等		0		18 食料金、補助及び交付金		0			
		財源内訳	国庫支出金		0		0		0		04 共済費		0		19 扶助費		0		
			県支出金		0		0		0		05 災害補償費		0		20 貸付金		0		
			地方債		0		0		0		06 恩給及び退職年金		0		21 補償、繰越及び繰入金		0		
			その他		0		0		0		07 報償費		0		22 償還金、利子及び割引料		0		
			一般財源		808,826		2,482,753		169,116		08 旅費		0		23 投資及び出資金		0		
		主財源	前年比較		427.2% D		307.0% D		6.8% A		09 交際費		0		24 積立金		0		
職員人件費			276,000		379,000		176,000		10 需用費		48,702		25 寄附金		0				
総事業コスト			1,084,826		2,861,753		345,116		11 役務費		82,704		26 公課費		0				
前年比較			338.7% D		263.8% D		12.1% A		12 委託料		0		27 繰出金		0				
									13 使用料及び賃借料		37,710		予備費		0				
コスト分析		前年度の工事が完了し、総事業コスト及び人件費が減額となったため。																	
指標・実施内容	指標・評価	事業指標・評価										R4年度		R5年度		R6年度			
		指標名			単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価						
		成果1	水防施設の適正な維持管理	箇所	100.0	100.0	100.0	7.0	100.0	7.0	100.0	7.0							
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
		効果1	水防施設及び防災資機材の維持管理コストの現状維持率	%	100.0	100.0	100.0	427.0	100.0	307.0	100.0	6.2							
					1	7	427.0%	S	307.0%	S	6.2%	E							
		・加茂水防倉庫及び河川防災ステーションに係る維持管理を行った。																	

8

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業	
R6	事業名	防災施設等管理事業					
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち				
		政策	1 防災力を高めるまちづくり				
		施策	1 災害に強いまちをつくります				
		事業の目的	災害に強いまちをつくるため、防災施設等管理事業により、防災資機材等の修繕や各種防災無線保守点検委託など防災施設の維持管理を適切に行い、防災力維持・向上を図る。				
	事業の概要	防災資機材等修繕料、同報無線付属機器「音声自動応答装置」に係るNTT基本料金、各種防災無線保守点検委託料、同報無線屋外子局の維持管理に要する費用					
①防災資機材の適正な利活用を図った。 ②出水期における河川水位の抑制が図られた。							
①防災資機材については、定期的な保守点検を行い、機材の更新時期の検討をしていく必要がある。							
各評価結果							
事業コスト評価							
指標評価							
事業内容評価							
総合判定評価							
A 計画どおりに事業を進めることが適当							
R8年度の方向性							
コスト 維持→ 成果 維持→							
改善 ①事業の進め方							
災害に備え、防災資機材の管理や点検は必要不可欠である。							
課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性							
①防災資機材については、備蓄数の確保や更新を実施していく。							
款 項 目 事業番号 事業名称							
9 1 5 200000 防災施設等管理費							
R5年度 R6年度 前年増減 前年比 財源 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源							
18,177,000 17,961,000 △ 216,000 98.8% 0 63,000 0 630,000 17,268,000							
項目 R4年度 R5年度 R6年度 事業費内訳							
予算額 26,502,000 18,177,000 17,961,000 節 決算額							
決算額 24,619,678 17,909,015 16,226,672 01 報酬 0 16 公有財産購入費 0							
不用額 1,882,322 267,985 1,734,328 02 給料 0 17 備品購入費 0							
執行率 92.9% 98.5% 90.3% 03 職員手当等 0 18 負担金、補助及び交付金 778,100							
国庫支出金 0 0 0 04 共済費 0 19 扶助費 0							
県支出金 450,000 440,000 62,000 05 災害補償費 0 20 貸付金 0							
地方債 0 0 0 06 恩給及び退職年金 0 21 補償、補填及び賠償金 0							
その他 620,000 610,000 630,000 07 報償費 0 22 償還金、利子及び割引料 0							
一般財源 23,549,678 16,859,015 15,534,672 08 旅費 0 23 投資及び出資金 0							
前年比較 152.6% D 71.6% A 92.1% B 09 交際費 0 24 積立金 0							
職員人件費 589,000 1,273,000 1,473,000 10 需用費 3,227,023 25 寄附金 0							
総事業コスト 25,208,678 19,182,015 17,699,672 11 役務費 719,405 26 公課費 0							
前年比較 144.1% D 76.1% A 92.3% B 12 委託料 10,383,014 27 繰出金 1,080,530							
主 太陽光発電ため池占用料 630,000 13 使用料及び賃借料 38,600 予備費 0							
地 地震・津波対策等減災交付金 62,000 14 工事請負費 0							
材 15 原材料費 0 合計 16,226,672							
財源を確保して業務を進め、昨年度同様の総事業コスト及び人件費となった。							
事業指標・評価							
R4年度 R5年度 R6年度							
指標名 単位 現状値 目標値 目標値 実績値 目標値 実績値 目標値 実績値							
成果 1 飲料水用耐震性貯水槽保守点検 施設 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 3.0							
成果 2 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0							
効率 1 防災施設及び防災資機材の点検箇所数 箇所 26.0 26.0 100.0 26.0 100.0 26.0 100.0 26.0							
①同報無線、防災倉庫に保管する発電機等防災資機材の維持管理を行った。 ②ため池の水位調整を行った自主防災会に対して補助金を交付した(63箇所)。							
事業の実施内容							
R7年度 実施内容							
R8年度 実施内容							
R9年度 実施内容							
事業の目的と実施内容との関連性「有効性及び妥当性」の説明							
・災害に備え、防災施設の管理は必要不可欠である。							

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係		重点事業		
R6	事業名	公用車管理事業(危機管理課・防災対策)							
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち						
		政策	1 防災力を高めるまちづくり						
		施策	1 災害に強いまちをつくります						
		災害に強いまちをつくるため、防災対策車両(キャラバン)の適切な維持管理を行い、防災対策事業の安全かつ円滑な実施と防災力の向上を図る。				防災対策車両(キャラバン)の燃料費、点検に要する経費			
事業コスト分析	事業の目的	事業の概要							
		事業の目的							
		事業の概要							
		事業の目的							
		事業の概要							
		事業の目的							
		事業の概要							
		事業の目的							
		事業の概要							
		事業の目的							
CHECK評価	事業成果	・年間を通じて防災活動に支障なく活用し、防災力の維持を図ることができた。							
		事業課題							
CHECK評価	事業成果	各評価結果							
		総合判定評価							
		事業の進め方の改善の検討							
		R8年度の方向性							
		コスト 縮小 ↓ 成果 維持 →							
		改善 ①事業の進め方							
CHECK評価	事業成果	・緊急時に活動できるよう、適切な維持管理を実施できた。							
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性							
CHECK評価	事業成果	款 項 目 事業番号 事業名称							
		9 1 5 1600000 公用車管理費(危機管理課・防災対策)							
		R5年度 R6年度 前年増減 前年比 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源							
		148,000 216,000 68,000 145.9% 0 0 0 0 216,000							
		項目 R4年度 R5年度 R6年度 事業費内訳							
		予算額 207,000 148,000 216,000 節 決算額							
		決算額 59,827 76,128 123,003 01 報酬 0 16 公有財産購入費 0							
		不用額 147,173 71,872 92,997 02 給料 0 17 備品購入費 0							
		執行率 28.9% 51.4% 56.9% 03 職員手当等 0 18 負担金、補助金及び交付金 0							
		国庫支出金 0 0 0 04 共済費 0 19 扶助費 0							
CHECK評価	事業成果	県支出金 0 0 0 05 災害補償費 0 20 貸付金 0							
		地方債 0 0 0 06 給付及び退職年金 0 21 補償、補償及び賠償金 0							
		その他 0 0 0 07 報償費 0 22 寄附金、利子及び割引料 0							
		一般財源 59,827 76,128 123,003 08 旅費 0 23 投資及び出資金 0							
		前年比較 84.7% A 127.2% D 161.6% D 09 交際費 0 24 積立金 0							
		職員人件費 64,000 16,000 2,000 10 需用費 123,003 25 寄附金 0							
		総事業コスト 123,827 92,128 125,003 11 役務費 0 26 公課費 0							
		前年比較 83.9% A 74.4% A 135.7% D 12 委託料 0 27 繰出金 0							
		主財源 13 使用料及び賃借料 0 予備費 0							
		14 工事請負費 0							
CHECK評価	事業成果	15 原材料費 0 合計 123,003							
		人件費は減額となったが、修繕費による総事業コストが増加したため。							
CHECK評価	事業成果	事業指標・評価							
		R4年度 R5年度 R6年度							
		指標名 単位 現状値 目標値 目標値 実績値 目標値 実績値 目標値 実績値							
		成果 1 防災対策車両の点検回数 回 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0							
		成果 2 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0							
		効率 1 防災対策車両(キャラバン)の維持管理率 % 100.0 100.0 100.0 84.0 100.0 74.0 100.0 0.0							
		1 7 84.0% C 74.0% E 0.0% E							
		・公用車の適切な管理							
CHECK評価	事業成果	款 項 目 事業番号 事業名称							
		9 1 5 1600000 公用車管理費(危機管理課・防災対策)							
		予算額 前年増減額 前年比 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源							
		168,000 △ 48,000 77.8% 0 0 0 0 168,000							
		・燃料費の支出 下期実施内容変更見込み							
		・修繕費の支出							
		計画額 前年増減額 前年比 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源							
		192,000 24,000 114.3% 0 0 0 0 192,000							
		・燃料費の支出 R7年度比較増減要因							
		・修繕費の支出 R9年度増減見込み							
CHECK評価	事業成果	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明							
		・災害時及び防災活動に必要なため、継続して維持管理を実施していく必要がある。							

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係		重点事業							
R6	事業名	水防団活動事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち											
		政策	1 防災力を高めるまちづくり											
		施策	2 自主防災組織の体制及び連携強化を図ります											
		事業の目的	自主防災組織の体制及び連携強化を図るため、水防団活動事業により、水防団の活動支援や水防訓練を実施することで、水防体制の強化を図る。取り組む。		事業の概要 水防団出動に係る報酬及び交通費、水害対策に必要な資機材の購入									
事業成果		・水防工法等の習得及び水害時において巡視等を実施し被害軽減を図った。 ・異常気象により水防団の活動機会が増加しており、水防団員を確保し、地域との連携が必要である。												
事業課題														
CHECK評価		各評価結果												
評価分析・総合判定評価		事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価				
決算前年比		一般財源		A	成果	1 B		評価視点		評価内容		A 計画どおりに事業を進めることが 適当		
81.3%		A				2		効率性		4:高い			A 現状維持	
総事業コスト		74.7%				1		有効性		4:高い			計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	
担当評価		・水防団員を対象とした水防訓練を実施した。 ・大雨対応として、延べ189名の水防団員が出動し活動した。				必要性		4:高い		コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方				
CHECK評価		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性												
CHECK評価		・消防本部と連携し、水防団員の確保に努める。												
CHECK評価		款 項 目 事業番号 事業名称												
CHECK評価		9 1 4 100000 水防団活動費												
CHECK評価		R5年度 R6年度 前年増減 前年比 財源 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源												
CHECK評価		3,900,000 3,147,000 △ 753,000 80.7% 0 0 0 0 3,147,000												
CHECK評価		項目 R4年度 R5年度 R6年度 事業費内訳												
CHECK評価		予算額 954,000 3,900,000 3,147,000 節 決算額												
CHECK評価		決算額 949,375 1,457,035 1,009,340 01 報酬 879,300 16 公有財産購入費 0												
CHECK評価		不用額 4,625 2,442,965 2,137,660 02 給料 0 17 備品購入費 0												
CHECK評価		執行率 99.5% 37.4% 32.1% 03 職員手当等 0 18 負担金、補助及び交付金 0												
CHECK評価		国庫支出金 0 0 0 04 共済費 0 19 扶助費 0												
CHECK評価		県支出金 84,000 19,000 0 05 災害補償費 0 20 貸付金 0												
CHECK評価		地方債 0 0 0 06 恩給及び退職年金 0 21 補償、補填及び賠償金 0												
CHECK評価		その他 0 196,000 0 07 報償費 0 22 償還金、利子及び割引料 0												
CHECK評価		一般財源 865,375 1,242,035 1,009,340 08 旅費 37,200 23 投資及び出資金 0												
CHECK評価		前年比較 227.0% D 143.5% D 81.3% A 09 交際費 0 24 積立金 0												
CHECK評価		職員人件費 287,000 386,000 367,000 10 需用費 15,840 25 寄附金 0												
CHECK評価		総事業コスト 1,236,375 1,843,035 1,376,340 11 役務費 0 26 公課費 0												
CHECK評価		前年比較 164.6% D 149.1% D 74.7% A 12 委託料 0 27 繰出金 0												
CHECK評価		主財源 ふるさと納税寄附金「災害復旧」 196,000 13 使用料及び賃借料 0 予備費 0												
CHECK評価		14 工事請負費 0												
CHECK評価		15 原材料費 77,000 合計 1,009,340												
CHECK評価		総事業コスト及び人件費ともに減額となったため。												
CHECK評価		事業指標・評価												
CHECK評価		指標名 単位 現状値 目標値 R4年度 R5年度 R6年度												
CHECK評価		成果 1 水防訓練の実施 回 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0												
CHECK評価		成果 2 水防訓練の実施 回 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0												
CHECK評価		効率 1 水防団活動に係る経費のコストの現状維持 % 100.0 100.0 0.0 202.0 0.0 149.0 0.0 0.0												
CHECK評価		・水防訓練の実施に加え、大雨時において現場対応を行った。												
CHECK評価		実施内容												
CHECK評価		計画額 前年増減額 前年比 財源 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源												
CHECK評価		3,245,000 1,604,000 197.7% 0 99,000 0 0 3,146,000												
CHECK評価		・水防団出動報酬及び交通費 ・水防訓練の実施に必要な経費(消耗品費) ・土のう用砂の原材料費												
CHECK評価		R7年度比較増減要因												
CHECK評価		R9年度増減見込み												
CHECK評価		事業の目的と実施内容との関連性「有効性及び妥当性」の説明												
CHECK評価		・水害に備え、水防団活動を継続して実施していくことは必要である。												

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係		重点事業	○																									
R6	事業名	自主防災組織事業																															
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち																														
		政策	1 防災力を高めるまちづくり																														
		施策	2 自主防災組織の体制及び連携強化を図ります																														
		自主防災組織の体制及び連携強化を図るため、自主防災組織事業により、自主防災会を対象とした説明会の開催、防災指導員の活動支援を行い、地域防災力の向上を図る。	防災指導員の活動に要する報償費、消耗品、備品の購入 地区防災連絡会運営補助金																														
事業の目的	事業の概要																																
各評価結果									総合判定評価																								
事業コスト評価		指標評価		事業内容評価			B 事業の進め方の改善の検討																										
決算 前年 比	一般財源	D	成果	1	B	評価視点		評価内容		R8年度の方向性																							
	147.1%		D	2		効率性	4:高い	A 現状維持																									
	総事業コスト		1		有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇒「計画通り」	コスト改善	縮小↓	成果維持→	①事業の進め方																						
128.5%		D	効率			必要性	4:高い																										
・防災指導員は、本年度31人中24人が新任となり、様々な研修会をとおして防災知識を習得していただいた。																																	
担当評価																																	
課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性																																	
①2防災指導員研修で実践的な訓練を充実させ、地域の防災リーダーとして育成する。																																	
課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性																																	
①2防災指導員研修で実践的な訓練を充実させ、地域の防災リーダーとして育成する。																																	
款 項 目									事業番号				事業名称																				
9 1 5									1100000				自主防災組織事業費																				
R5年度									R6年度		前年増減		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源								
1,726,000									2,499,000		773,000		144.8%				0		484,000		0		0		2,015,000								
項目									R4年度		R5年度		R6年度		事業費内訳																		
予算額									1,676,000		1,726,000		2,499,000		節		決算額																
決算額									1,264,821		1,358,930		2,136,430		01 報酬		0		16 公有財産購入費		0												
不用額									411,179		367,070		362,570		02 給料		0		17 備品購入費		625,680												
執行率									75.5%		78.7%		85.5%		03 職員手当等		0		18 負担金、補助金及び交付金		515,000												
国庫支出金									0		0		0		04 共済費		0		19 扶助費		0												
県支出金									159,000		187,000		412,000		05 災害補償費		0		20 貸付金		0												
地方債									0		0		0		06 恩給及び退職年金		0		21 補償、補償及び賠償金		0												
その他									0		0		0		07 報償費		847,000		22 償還金、利子及び割引料		0												
一般財源									1,105,821		1,171,930		1,724,430		08 旅費		0		23 投資及び出資金		0												
前年比較									139.9%		D		106.0%		D		147.1%		D		09 交際費		0		24 積立金		0						
職員人件費									1,111,000		1,402,000		1,412,000		10 需用費		98,670		25 寄附金		0												
総事業コスト									2,375,821		2,760,930		3,548,430		11 役務費		50,080		26 公課費		0												
前年比較									119.9%		D		116.2%		D		128.5%		D		12 委託料		0		27 繰出金		0						
主財源									地震・津波対策等減災交付金				412,000		13 使用料及び賃借料		0		予備費		0												
															14 工事請負費		0																
															15 原材料費		0		合計		2,136,430												
防災指導員の更新年度にあたり総事業コストが増額となったため。																																	
コスト分析																																	
事業コスト分析																																	
事業目標・評価									R4年度		R5年度		R6年度																				
指標名									単位		現状値		目標値		目標値		実績値		目標値		実績値												
成果1									回		4.0		4.0		達成率		評価		達成率		評価		4.0										
成果2											0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0										
効率1											0.0		0.0		0.0		153.0		0.0		0.0		0.0										
①防災指導員に係る会議及び研修等を実施した。																																	
②地区防災連絡会運営補助金を交付した。																																	
事業実施内容																																	
R7年度									実施内容		R7年度比較増減要因																						
R8年度									実施内容		R9年度増減見込み																						
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明																																	
・防災知識を習得した人材を増やし、得た知識を地域に広めていくことは重要であるため、今後も継続していく。																																	
・地区防災連絡会の運営費の補助を実施することにより、会の活動を支援していく。																																	

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業																
R6	事業名	女性の防災啓発事業																				
総合計画	体系・概要	事業の目的	基本目標 4 快適な環境で安心して暮らせるまち																			
			政策 1 防災力を高めるまちづくり																			
			施策 3 市民の防災意識の高揚を図ります																			
			市民の防災意識の高揚を図るため、女性の防災啓発事業により、女性が防災活動に参画することの重要性を周知し、地域防災力の向上を図る。		女性目線での防災対策を推進するため、女性を対象とした防災ワークショップを開催する。																	
			事業の概要																			
事業コスト分析	決算（円）	事業の目的	款 項 目		事業番号		事業名称															
			9 1 5		1500000		女性の防災啓発事業費															
			R5年度		R6年度		前年増減		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
			548,000		161,000		△ 387,000		29.4%				0		0		0		107,000		54,000	
			項目		R4年度		R5年度		R6年度		事業費内訳											
			予算額		637,000		548,000		161,000		節		決算額		節		決算額					
			決算額		634,688		528,408		160,970		01 報酬		0		16 公有財産購入費		0					
			不用額		2,312		19,592		30		02 給料		0		17 備品購入費		0					
			執行率		99.6%		96.4%		100.0%		03 職員手当等		0		18 負担金、補助金及び交付金		0					
国庫支出金		20,163		0		0		04 共済費		0		19 扶助費		0								
県支出金		11,000		60,000		0		05 災害補償費		0		20 貸付金		0								
地方債		0		0		0		06 恩給及び退職年金		0		21 補償、補給及び賠償金		0								
その他		300,000		300,000		107,000		07 報償費		40,000		22 償還金、利子及び割引料		0								
一般財源		303,525		168,408		53,970		08 旅費		0		23 投資及び出資金		0								
前年比較		341.9% D		55.5% A		32.0% A		09 交際費		0		24 積立金		0								
職員人件費		396,000		539,000		953,000		10 需用費		120,970		25 寄附金		0								
総事業コスト		1,030,688		1,067,408		1,113,970		11 役務費		0		26 公課費		0								
前年比較		131.7% D		103.6% D		104.4% D		12 委託料		0		27 繰出金		0								
主財源		地域セミナー開催事業補助金				107,000		13 使用料及び賃借料		0		予備費		0								
								14 工事請負費		0												
								15 原材料費		0		合計		160,970								
CHECK評価	コスト分析	講演会からワークショップ6回の開催に変更し、総事業コスト及び人件費が増額となった。																				
指標・実施内容	事業実施内容	事業指標・評価																				
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値								
		成果 1 女性のための防災講演会の開催		回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0									
		成果 2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
		効率 1 講演会への参加者数		人	110.0	110.0	110.0	61.0	110.0	79.0	300.0	0.0										
					1	7	55.5%	E	71.8%	E	0.0%	E										
		・女性のための防災ワークショップの開催（3テーマを各2回）																				

事業成果	事業課題	各評価結果														総合判定評価					
		事業コスト評価				指標評価				事業内容評価						A 計画どおりに事業を進めることが適当					
		一般財源		B	成果	1 E		評価視点		評価内容											
		32.0% A				2		効率性 4:高い		A 現状維持											
		総事業コスト		B	効率	1 E		有効性 4:高い		計画の進捗と成果に近い状態⇔計画通り											
		104.4% D				必要性 4:高い		コスト 維持→ 改善													
		・今年度初めて実施したが、参加者同士の会話が進み、手応えを感じる内容であった。														①事業の進め方					
		担当評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性																		
			・1回の開催時間を伸ばし、意見交換の時間を確保する。																		
		加える変化	R7年度	実施内容	款 項 目 事業番号 事業名称																
9 1 5					1500000			女性の防災啓発事業費													
予算額					前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源		
217,000					56,000		134.8%		0		0		0		144,000		73,000				
・防災ワークショップを開催するための講師謝礼、需用費 開催内容:9～11月の間で3回 (対象を女性向けとする)														下期実施内容変更見込み							
実行計画事業（円）	R8年度	実施内容	計画額 前年増減額 前年比 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源																		
			213,000			△ 4,000		98.2%		内訳		0		0		0		300,000		△ 87,000	
			・防災ワークショップを開催するための講師謝礼、需用費 開催内容:9～11月の間で3回 (対象を女性向けとする)														R7年度比較増減要因				
																	R9年度増減見込み				
事業の目的と実施内容との関連性「有効性及び妥当性」の説明																					
・防災の分野に女性が参画しやすいよう、ワークショップや出前行政講座を実施するなど、環境づくりを継続して実施していくことは重要である。																					

対象年度		事業会計区分		一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業		C H E C K 評 価	事業 成果		事業 課題											
R6		事業名		防災啓発事業																				
総合計画	体系・概要	基本目標		4 快適な環境で安心して暮らせるまち																				
		政策		1 防災力を高めるまちづくり																				
		施策		3 市民の防災意識の高揚を図ります																				
		市民の防災意識の高揚を図るため、防災啓発事業により、大人から子供まで、誰もが気軽に参加できるイベント及び講演会等を開催し、防災に関する知識を高め、防災意識の向上を図る。				市民が防災に関する知識を習得するため、防災ワークショップ及び防災講演会の開催及び啓発用パンフレットを配布する。また、地区から求められるHUG等の防災講座を菊川市防災士委員会へ依頼するための謝礼。																		
		事業の目的		事業の概要																				
		各評価結果										総合判定評価												
評価分析・総合判定評価		事業コスト評価			指標評価		事業内容評価						A											
		決算 前年 比	一般財源		A	成果	1		E		評価内容													
			51.2%	A			2				効率性	4: 高い												
			総事業コスト				1	D			有効性	4: 高い												
		91.8%		B			効 率				必要性	4: 高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」											
		・年々参加者が増えてきている。 ・夏休み屋外でのワークショップは、熱中症に心配される。																						
		・第3回のワークショップは当初屋外で開催予定であったが、熱中症が心配されたため、屋内開催に変更した。今後は、開催時期や時間を考慮した内容の検討が必要である。																						
		計画どおりに事業を進めることが 適当																						
		R8年度の方針性																						
		コスト		維持→		成果		拡充↑		①事業の進め方														
		改善																						
		・評価分析・総合判定評価																						
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性																						
		・今後は開催時期や時間を考慮したイベント等の開催をしていく。																						
		加える変化																						
		課 題 対 する 改 善 案 と 想 定 さ れ る 成 果 及 び 今 後 の 方 向 性																						
		課 題 対 する 改 善 案 と 想 定 さ れ る 成 果 及 び 今 後 の 方 向 性																						

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係		重点事業	○																																																									
R6	事業名	防災訓練事業																																																															
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち																																																														
		政策	1 防災力を高めるまちづくり																																																														
		施策	4 市民の防災活動への参加を推進します																																																														
		市民の防災活動への参加を推進するため、防災訓練事業により、訓練に掛かる諸経費を支出し、訓練を円滑に実施することで、地域における協力体制の確認や情報伝達体制の強化を図る。	事業の概要	訓練参加者や医療救助者の事故に対する保険料。訓練参加に係る訓練経費。																																																													
事業成果	事業課題	・本部運営訓練を通して、これまで行っていない防災3日目の想定ができた。																																																															
		・能登半島地震を受け、支援体制の更なる強化を図るための訓練を実施する必要がある。																																																															
各評価結果 <table border="1"> <tr> <th colspan="6">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="3">事業内容評価</th> <th colspan="3">総合判定評価</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">決算前年比</td> <td>一般財源</td> <td rowspan="3">C</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>B</td> <td rowspan="3">評価視点</td> <td rowspan="3">評価内容</td> <td rowspan="3">B</td> <td colspan="3">事業の進め方の改善の検討</td> </tr> <tr> <td>100.0%</td> <td>C</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> <td>A</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td>E</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」</td> <td>コスト改善</td> <td>縮小↓</td> <td>成果維持→</td> </tr> <tr> <td>96.2%</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>①事業の進め方</td> </tr> </table>									事業コスト評価						指標評価		事業内容評価			総合判定評価			決算前年比	一般財源	C	成果	1	B	評価視点	評価内容	B	事業の進め方の改善の検討			100.0%	C	2		効率性	4:高い	A	現状維持	総事業コスト	効率	1	E	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	コスト改善	縮小↓	成果維持→	96.2%	B				必要性	4:高い						①事業の進め方
事業コスト評価						指標評価		事業内容評価			総合判定評価																																																						
決算前年比	一般財源	C	成果	1	B	評価視点	評価内容	B	事業の進め方の改善の検討																																																								
	100.0%		C	2					効率性	4:高い	A	現状維持																																																					
	総事業コスト		効率	1	E				有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	コスト改善	縮小↓	成果維持→																																																			
96.2%	B				必要性	4:高い						①事業の進め方																																																					
担当評価 ・実災害を想定した実践的な訓練を実施できた。																																																																	
アクション改善 課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ・事務分掌やマニュアルを作成し、訓練を実施する中で検証し、防災体制の強化につなげる。																																																																	
事業コスト分析	決算内訳	款	項	目	事業番号	事業名称																																																											
		9	1	5	1200000	防災訓練事業費																																																											
		R5年度	R6年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
		206,000	206,000	0	100.0%		0	0	0	0	206,000																																																						
コスト分析	主財源	項目	R4年度	R5年度	R6年度	事業費内訳																																																											
		予算額	272,000	206,000	206,000	節	決算額	節	決算額																																																								
		決算額	264,347	204,500	204,500	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0																																																								
		不用額	7,653	1,500	1,500	02 給料	0	17 備品購入費	0																																																								
		執行率	97.2%	99.3%	99.3%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0																																																								
		国庫支出金	46,255	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0																																																								
		県支出金	4,000	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																																																								
		地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																																																								
		その他	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0																																																								
		一般財源	214,092	204,500	204,500	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0																																																								
		前年比較	97.3%	B	95.5%	B	100.0%	C	09 交際費	0	24 積立金	0																																																					
		職員人件費	2,204,000	2,673,000	2,564,000	10 需用費	0	25 寄附金	0																																																								
		総事業コスト	2,468,347	2,877,500	2,768,500	11 役務費	204,500	26 公課費	0																																																								
		前年比較	168.3%	D	116.6%	D	96.2%	B	12 委託料	0	27 繰出金	0																																																					
13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																																																														
14 工事請負費	0																																																																
15 原材料費	0	合計	204,500																																																														
総合防災訓練が中止となり、総事業コスト及び人件費が減額となったため。																																																																	
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価			R4年度		R5年度		R6年度																																																								
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																					
		成果1	防災訓練の実施	回	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																																																					
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																						
		0	0																																																														
		効率1	地域防災訓練(12月)の参加者数	人	14,318.0	15,750.0	15,750.0	7,968.0	15,750.0	12,085.0	15,750.0	12,089.0																																																					
		1	7	50.6%	E	76.7%	E	76.8%	E																																																								
		・年間を通じて、土砂災害・地域・原子力等に係る訓練を実施した(総合防災訓練は中止となった)。																																																															
		実施内容	R7年度	実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称																																																								
					9	1	5	1200000	防災訓練事業費																																																								
					予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
					685,000	479,000	332.5%		0	0	0	0	685,000																																																				
		R8年度	実施内容	R7年度比較増減要因	防火防災訓練災害補償等保険料		下期実施内容変更見込み																																																										
					災害時医療救護者保険料																																																												
防災訓練等災害補償費																																																																	
訓練参加費																																																																	
R9年度	実施内容	R9年度増減見込み	防火防災訓練災害補償等保険料		R7年度比較増減要因																																																												
			災害時医療救護者保険料																																																														
			防災訓練等災害補償費																																																														
			訓練参加費																																																														
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 ・地域の協力体制の確認や情報伝達体制の強化を図るため、訓練を継続していくことは必要である。																																																																	

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業			
R6	事業名	情報伝達・避難体制対策事業							
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち						
		政策	1 防災力を高めるまちづくり						
		施策	5 避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります						
		避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図るため、情報伝達・避難体制対策事業により、情報システム機器の維持管理を行い、地震等の災害に備えた情報伝達手段の確保及び住民避難体制の円滑化を図る。		県と防災情報共有に必要なシステムの費用及び情報発信のシステムを維持するための費用。					
事業コスト分析	事業の目的	事業の概要		事業の概要					
事業コスト分析	決算（円）	款	項	目	事業番号	事業名称			
		9	1	5	1300000	情報伝達・避難体制対策事業			
		R5年度		R6年度	前年増減	前年比			
		3,863,000		5,455,000	1,592,000	141.2%			
		R5年度		R6年度	前年増減	前年比			
		3,863,000		5,455,000	1,592,000	141.2%			
		R5年度		R6年度	前年増減	前年比			
		3,863,000		5,455,000	1,592,000	141.2%			
		R5年度		R6年度	前年増減	前年比			
		3,863,000		5,455,000	1,592,000	141.2%			
事業コスト分析	決算（円）	項目	R4年度	R5年度	R6年度	事業費内訳			
		予算額	3,621,000	3,863,000	5,455,000				
		決算額	3,561,046	3,797,310	5,438,000	01 報酬			
		不用額	59,954	65,690	17,000	02 給料			
		執行率	98.3%	98.3%	99.7%	03 職員手当等			
		国庫支出金	0	0	0	04 共済費			
		県支出金	0	0	976,000	05 災害補償費			
		地方債	0	0	0	06 給付及び退職年金			
		その他	0	261,000	0	07 報償費			
		一般財源	3,561,046	3,536,310	4,462,000	08 旅費			
事業コスト分析	決算（円）	前年比較	107.4%	D	99.3%	B			
		職員人件費	347,000	1,896,000	1,537,000	10 需用費			
		総事業コスト	3,908,046	5,693,310	6,975,000	11 役務費			
		前年比較	110.8%	D	145.7%	D			
		主財源	ふるさと納税寄附金「快適な環境で安心して暮らせるまち」			13 使用料及び賃借料			
		地震・津波対策等減災交付金		976,000		14 工事請負費			
						15 原材料費			
						合計			
						5,438,000			
事業コスト分析	コスト分析	システムを本格導入したことにより、総事業コスト及び人件費が増額となったため。							
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								
事業コスト分析	コスト分析								

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	担当係	重点事業										
R6	事業名	広報・調査等事業															
総合計画	体系・概要	基本目標	56 市災害対策の充実														
		政策	2 浜岡原発への対応														
総合計画	体系・概要	施策	1 静岡県原子力防災対策														
		事業の目的	市災害対策を充実させるため、広報・調査等事業において、原子力に関する各種研修会への参加及び調査、啓発業務を適切に行うことで、原子力発電に関する知識の充実を図る。		事業の概要	原子力に関する各種研修会への参加及び負担金											
CHECK評価	事業コスト分析	予算〔円〕	款	項	目	事業番号	事業名称										
			2	1	10	100000	広報・調査等事業費										
			R5年度		R6年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
			209,000		906,000		697,000	433.5%		0	901,000		0	5,000			
		決算〔円〕	項目		R4年度	R5年度	R6年度	事業費内訳									
			予算額		1,018,000	209,000	906,000										
			決算額		1,014,520	115,040	851,385	01 報酬	0	16	公有財産購入費	0					
			不用額		3,480	93,960	54,615	02 給料	0	17	備品購入費	0					
			執行率		99.7%	55.0%	94.0%	03 職員手当等	0	18	食料金、補助及び交付金	89,500					
			財源内訳	国庫支出金		0	0	0	04 共済費	0	19	扶助費	0				
				県支出金		1,014,520	115,040	851,385	05 災害補償費	0	20	貸付金	0				
				地方債		0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21	補償、補償及び賠償金	0				
				その他		0	0	0	07 報償費	0	22	償還金、利子及び割引料	0				
				一般財源		0	0	0	08 旅費	629,885	23	投資及び出資金	0				
		主財源	前年比較		100.0% C	100.0% C	100.0% C	09 交際費	0	24	積立金	0					
職員人件費			1,068,000	592,000	714,000	10 需用費	0	25	寄附金	0							
総事業コスト			2,082,520	707,040	1,565,385	11 役務費	0	26	公課費	0							
前年比較			836.4% D	34.0% A	221.4% D	12 委託料	0	27	繰出金	0							
原子力発電施設等広報・調査等交付金					851,385	13 使用料及び賃借料	132,000		予備費	0							
コスト分析						14 工事請負費	0										
						15 原材料費	0	合計		851,385							
原子力発電施設広報・調査等交付金を活用し事業を実施した。																	
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価										R4年度		R5年度		R6年度	
		指標名			単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価				
		成果1	視察研修の実施	回	2.0	3.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0				
					1	7	66.7%	D	66.7%	D	66.7%	D	D				
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
					0	0											
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0				
					0	0			0.0%	D	0.0%	D	D				
		・庁内検討組織や地区防災連絡会において原子力防災に関する広報・調査等を実施した。															

17

対象年度		事業会計区分	一般会計	担当課	危機管理課	担当係	重点事業	
R6		事業名	放射線防護施設管理事業					
総合計画	体系・概要 事業の目的	基本目標	56 市災害対策の充実					
		政策	2 浜岡原発への対応					
		施策	2 菊川市原子力防災対策					
		市災害対策を充実させるため、放射線防護施設管理事業により、放射線防護施設として嶺田地区センター及び小笠南地区センターの点検等を適切に行い、施設の対策機能保全を図る。			嶺田地区センター及び小笠南地区センターの機能保全に必要な維持管理費			
					事業の概要			

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	防災強化科室	担当係	重点事業								
R6	事業名	市役所敷地一帯防災対策強化事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち											
		政策	1 防災力を高めるまちづくり											
		施策	1 災害に強いまちをつくります											
	事業の目的	予想される大規模地震や頻発する豪雨等から市民の生命と財産を守るため、防災対策の強化を図ることは、重要かつ喫緊の課題である。災害発生時に災害対策本部の機能が確実に発揮できるよう、災害対策本部の整備を始め、市役所本庁舎敷地一帯の防災体制の強化を図る。			事業の概要	菊川市防災対策強化事業基本構想に位置付けられる市役所敷地一帯の防災機能強化 ・市役所本庁舎から独立した災害対策本部棟の整備 ・市役所北館、旧旧部地区センターの解体及び駐車場の整備拡張 ・市役所本庁舎の外壁剥落防止工事								
事業コスト分析	決算〔円〕	款	項	目	事業番号	事業名称								
		9	1	5	2000000	市役所敷地一帯防災対策強化事業								
		R5年度		R6年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		0		173,421,000		173,421,000			0	0	7,300,000	165,076,000	1,045,000	
		項目		R4年度	R5年度	R6年度	事業費内訳							
		予算額		0	0	173,421,000	節		決算額		節		決算額	
		決算額		0	0	173,405,500	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0		
		不用額		0	0	15,500	02	給料	0	17	備品購入費	0		
		執行率		100.0%			03	職員手当等	0	18	食料金、補助金及び交付金	0		
		国庫支出金		0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0		
		県支出金		0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0		
		地方債		0	0	7,300,000	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、経費及び賠償金	0		
		その他		0	0	165,052,400	07	報償費	0	22	償還金、利子及び割引料	0		
		一般財源		0	0	1,053,100	08	旅費	15,300	23	投資及び出資金	0		
		前年比較		100.0%	C	100.0%	C	—	D	09	交際費	0	24	積立金
職員人件費		0	284,000	5,337,000	10	需用費	30,800	25	寄附金	0				
総事業コスト		0	284,000	178,742,500	11	役務費	1,007,000	26	公課費	0				
前年比較		100.0%	C	—	D	62,937.5%	D	12	委託料	11,112,200	27	繰出金	0	
主財源	まちづくり基金繰入金				165,052,400		13	使用料及び賃借料	0		予備費	0		
	緊急防災減災事業債				7,300,000		14	工事請負費	161,240,200					
							15	原材料費	0		合計	173,405,500		
コスト分析	災害対策本部棟の実施設計では、防災上必要な機能を精査し、災害時に防災拠点として本部機能を最大限発揮できる施設とした。それに必要な工事費を算出し、次年度予算に計上している。													
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価					R4年度		R5年度		R6年度			
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
				年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価			
		成果1	災害対策本部棟新築工事の発注	発注件数	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					5	7								
		成果2	本庁舎外壁等改修工事の発注	発注件数	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0		
					5	7					100.0%	B		
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
		①市役所本庁舎から独立した災害対策本部棟の実施設計を完了した。 ②市役所本庁舎の外壁剥落防止工事を発注した。 ③旧旧部地区センターを解体し、仮駐車場を整備した。												

19